

新年のご挨拶を申し上げます

理事長
亀井 一成

あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては清々しく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

19世紀の画家ポール・ゴーギャンの絵のタイトル『我々はどこから来たのか 我々は何者か 我々はどこへ行くのか』の「何者か？」ではありませんが、これからの時代には患者さんが適切に医療を選択することを目的に、外側からは分かりづらいそれぞれの病院で行われている医療内容について、実績を含めて分かりやすく公開することが必要です。

私たちも少しずつですが、広報誌や病院案内、ホームページを通じて、病院の実績や目指している方向性などを可能な範囲で具体的に公開しております。本年も引き続き皆さまにお示しして参りますので、よろしくお願いいたします。

また、私たちは「地域の医療・介護・福祉ネットワークチームの一員であること」を強く意識しております。効果的で適切な医療の一端を担うことで社会貢献を続けていきますので本年も相変わりにませず、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

※ 絵画の画像は著作権フリーのものを使用しています



あけましておめでとうございませす

本年もよりよい医療を提供し、社会に貢献いたします。



理事長
亀井一成



成長する姿に元気をもらう
私も負けずに成長したい



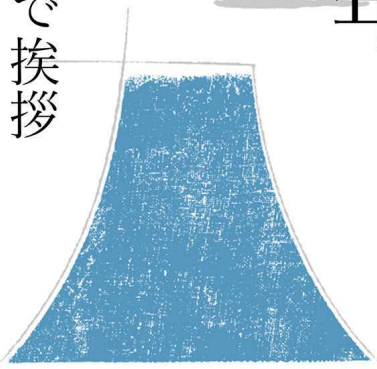
看護部 副師長
岡田 美千子



謹賀新年



笑顔で挨拶
希望に沿う医療



院長
神山 有史

今年の目標

安全と安心

あけましておめでとう
あけましておめでとう
あけましておめでとう



HAPPY NEW YEAR 2019



副院長
濱尾 巧

謹賀新年

「未来とは、今である」

この言葉を念頭に

目の前のことに全力をつくします。

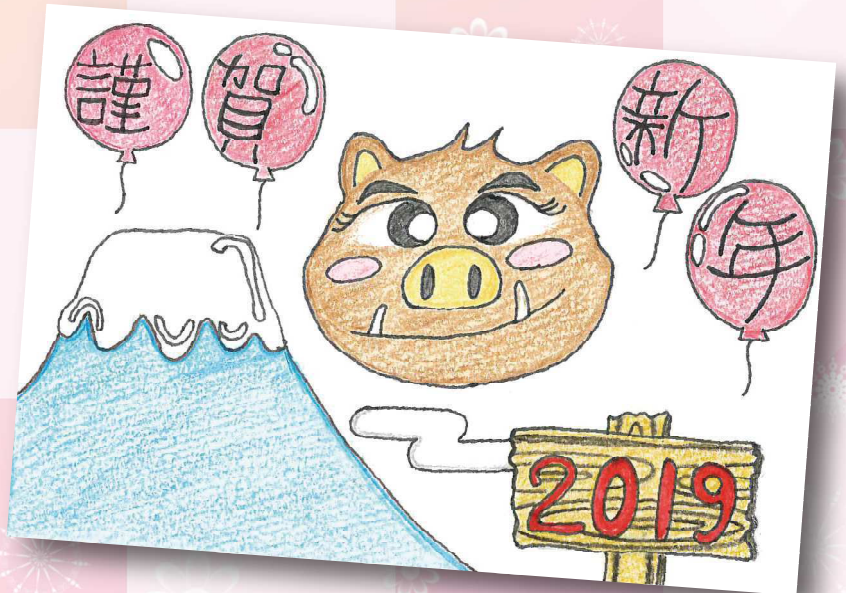
今年もどうぞ

よろしくお願い申し上げます。

平成三十一年
乙未

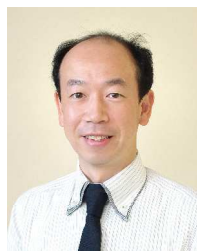


臨床工学部 主任
後藤 知宏



地域連携室
芳村 貴浩

亀井病院の目指すもの… 病院情報システムの継続的改善



事務部システム課
課長
小方 邦昭

病院情報システムとは電子カルテや医事会計、各種部門システムなど、病院全体の診療・会計業務の効率化を目指すシステムの総称です。当院は病院情報システムを2017年12月に更新しました。そのときに掲げた3つの基本方針について紹介します。

電子カルテをコアとした部門間の情報共有化と連携強化

これまで当院の病院情報システムは電子カルテを中心に複数のベンダー（※1）の部門システムを連携させることで透析や臨床検査などの領域をカバーしてきました。それぞれの領域に特化した特徴のあるシステムで医療サービスを支援してきましたが、別々のシステムであるがゆえに操作性の違いや不十分な連携のために起こる転記作業で煩雑なシステムとなっていました。新しいシステムでは電子カルテに部門システムがオプションとしてパッケージングされた統一感のあるシステムを採用しました。これにより一貫した操作性や各部門間のシームレスな情報連携が実現され、より安全で能率が高いシステムで医療サービスを支援できます。

DPC 対象病院に移行するためのシステムを構築

DPC 制度は支払いのための仕組みと思われがちですが、本質は診断群分類、すなわち臨床的な類似性に基づいた患者分類を用いて、急性期医療における「臨床」「経営」「制度」の質を向上、改善することにあります。「臨床」や「経営」ではデータを可視化して、施設間や経時的に比較することによって質の向上、改善を図ります。「制度」では適切な診療報酬体系や地域医療計画等の構築に資するデータ分析を行うことで質の向上、改善を図ります。当院の医療理念である「よりよい医療を提供し、社会に貢献いたします」を実践すべく2018年4月よりDPC 対象病院に移行するため、それに対応した病院情報システムの構築が必要でした。

大規模災害発生を見据えたシステムの導入

2011年3月11日の東日本大震災では多くの医療機関において紙カルテや電子カルテの情報を保存していたシステムが損壊や津波で流されてしまったこと等により、過去の診療情報が消失してしまったという事態が発生しました。大規模災害に限らず院内の火災によるシステムの焼失も考えられます。新しいシステムではそういった災害時でも診療情報が消失してしまわないよう、そして院内のシステムを早期復旧できるように**電子カルテベンダーのデータセンターサービス**を採用しました。診療情報などのデータは遠隔地のデータセンター（※2）へ常にバックアップされます。災害時にはそれらをインターネット経由で参照することができ、更にバックアップから仮サーバーを構築して病院に運び込み、ベンダーのスタッフにより仮環境構築及び復旧作業が行われます。

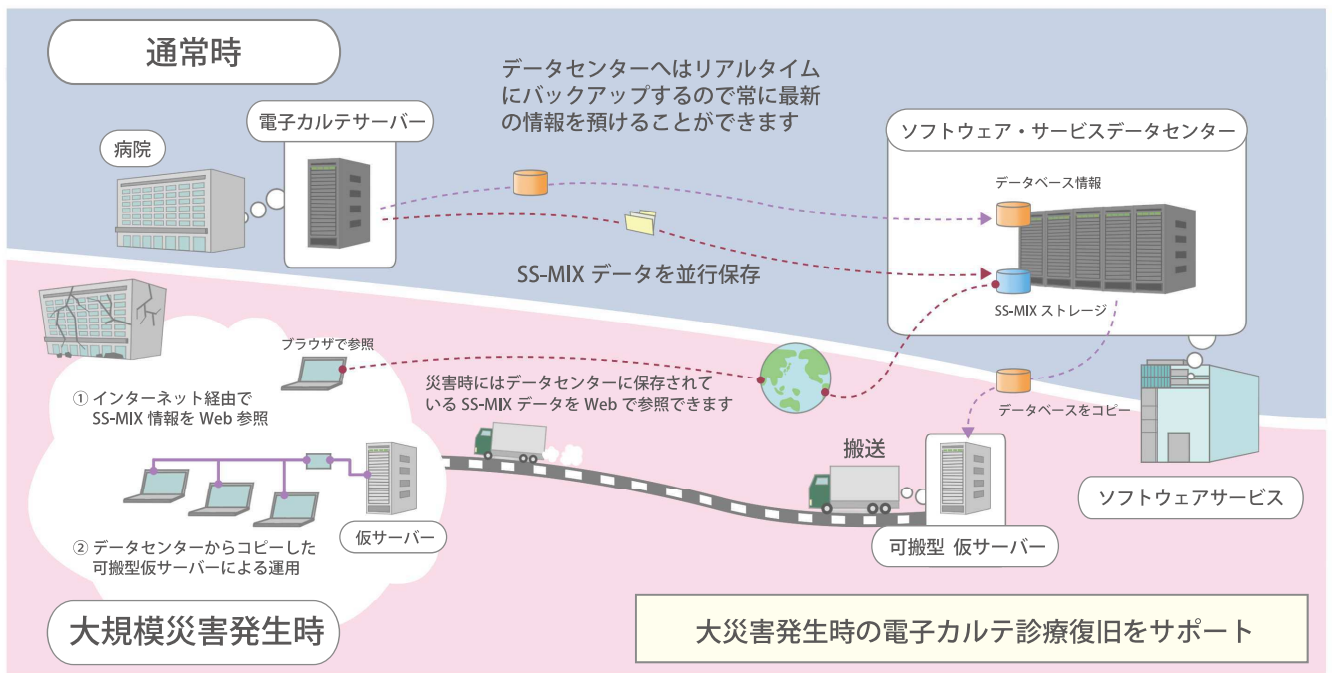
※1 ベンダー：製品のメーカー、または販売会社のこと。

※2 データセンター：ISMS（ISO27001）を取得し、厚生労働省の発行する「病院情報システムの安全管理に関するガイドライン」の要求事項に準拠した医療情報専用のデータセンターです。

当院の教育施設認定

ワークライフバランス

- 日本泌尿器科学会泌尿器科専門医拠点教育施設
- 日本透析医学会専門医制度認定施設
- 日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- 日本緩和医療学会認定研修施設
- 日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設
- DPC 対象病院
- 急性期一般入院料1（7対1看護）
- 産休・育休後の復職率100%を14年間継続しています



病院情報システムを更新しておよそ1年が経過しました。変化・進化し続ける医療現場のニーズにあわせてシステムも改善し続けていきます。

オフタイム ～ 診療放射線技師の休日 ～

当院スタッフの休日の過ごし方をご紹介します。

私の趣味はお菓子作りで、休日には時折お菓子を作ります。この日はチェッカーズケーキとマカロンケーキとハート型のマカロンを作りました。今回こだわったのはチェッカーズケーキで、断面を市松模様にし、バタークリームを薔薇の形に絞りました。チェッカーズケーキは、バタークリームが溶けたり分離したりと苦戦しましたが、マカロンは1回で成功したので嬉しかったです。

紅茶雑貨の鑑賞・収集も好きなので、作ったお菓子に合わせてティーカップやティーポットを選ぶのも楽しい時間です。今回はチェッカーズケーキの薔薇に合わせて、薔薇柄のティーセットを選びました。また、この日のテーマは“ピンク色”だったので、紅茶もピンク色のフルーツティー（ピーチ＆パイン味）を入れました。見た目が自分好みに仕上がると、うきうきした気持ちになります。



当院の感染予防の取り組み

インフルエンザなどのウイルスが流行する季節となりました。当院では感染対策チーム (ICT) のメンバーが中心となり、予防の取り組みを行っています。



看護部副主任
井内 裕子

徹底した手指衛生

感染対策の基本となる手指衛生については、アルコール手指消毒剤の使用量を毎月チェックすることによって管理しています。以前は各病室、各ベッドや処置カートにアルコール手指消毒剤を設置していましたが、2018年2月からは病棟看護師全員がアルコール手指消毒剤を携帯しています。そうすることで、平均使用量が、導入前は1患者に対し1日3.8回から、導入後は10.2回へと増加しました。さらに、使用量が少ない職員への個人的指導など、意識向上に繋がるような働きかけを行っています。

【各ベッドに設置してある手指消毒剤】



【個人携帯している手指消毒剤】



職員を対象とした流行性ウイルスの抗体価検査

現在、風疹麻疹の流行が拡大していますが、当院では職員全員の流行性ウイルスの抗体価を検査し、抗体が基準を満たさない職員については積極的に予防接種を促しています。また冬期には、職員にインフルエンザ予防接種を推奨し、アレルギー体質以外の全職員の接種を目標とし蔓延防止に努めています。まずは職員から、患者さんやご家族への感染がないように徹底しています。

病院全体で取り組む感染対策

感染対策チーム (ICT) のその他の活動として、週1回のラウンド (見回り) を行っています。病棟や各部署をラウンドし、チェック表に沿って現場の感染管理状況を確認して評価基準に合わないところは ICT カンファレンスで話し合うようにしています。ここでは ICD 制度協議会認定医 (※) の指示を基に各部署の ICT メンバーが意見を出し合い、院内感染予防のための対策を検討しています。

毎年4月には新入職員に対して感染対策についての研修を行っています。標準予防策 (スタンダードプリコーション) や手指衛生の必要性、個人防護具 (PPE) について説明し、教育を徹底することによって院内感染の予防に繋がっています。また、全職員に向けては勉強会を毎年2回行い、基本的な内容を繰り返し伝えることによって院内感染対策に対する意識をさらに高めています。

※ ICD: Infection Control Doctor (インフェクションコントロールドクター) の略。感染症の予防・制圧に関する専門知識を有し、病院などの医療施設で院内感染の予防・制圧を行う医師。

「知っているだけでなく実践できてこそその感染対策であること。誰かがしてくれるのではなく職員全員の行動にかかっていること。」を常に意識しながら、今後も ICT チームを中心に病院全体で感染予防に取り組んでいきます。

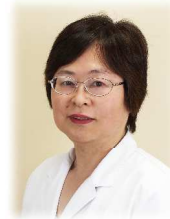
Pipi、ってなあに？

「Pipi」とはフランス語で「おしっこ」の意味です。広報誌の発刊が決まったとき、職員に名称を募集したところ、集まったものなかでキラリと光っていたのがPipiでした。当院の特徴である腎・泌尿器を表現できているのではないかと考えています。

カメイのごはん チヂミ・ア・ラ・カルト

チヂミは韓国料理の一種で、粉を溶いたものを平たく伸ばし、色々な具材をのせて油で焼いたものです。材料の切り方によってジョンまたはプチュムゲとも言われるそうです。年末年始の帰省や同窓会で、おせち料理や会席料理などの豪華な食事が多かったと思いますが、今回のチヂミ・ア・ラ・カルトは、ご家庭にあるホットプレートを利用して作る、お手軽だけどちょっと豪華に見えるレシピになっています。シーフード、ベーコン、明太子などお好みの具材を使って、お子さんもお手伝いしながら楽しく参加できるパーティーメニューにいかがでしょうか。

ソースはポン酢にラー油を合わせましたが、醤油・お好み焼きソース・チリソースでも美味しくお召し上がりいただけます。
(管理栄養士 山下絵里)



【材料】各1枚分

- ① 釜あげちりめん 10g、うずら卵 1個、ネギ 3g、刻みのり少々
- ② シーフードミックス 15g、キャベツ 10g、紅しょうが 1g
- ③ ニラ 10g、むきエビ 2尾、キムチ 10g
- ④ ベーコン 10g、じゃがいも 15g、ネギ 5g、ピザ用チーズ 10g
- ⑤ キャベツ 10g、ネギ 10g、天かす 3g、桜エビ 1g
- ⑥ しゃぶしゃぶ用もち 1枚、明太子 10g、ピザ用チーズ 10g
- ⑦ 金時煮豆 20g

7枚分の分量

チヂミ粉…140g、水…200cc、卵…1個

【作り方】

※ チヂミ粉を作る。(薄力粉に、だしの素・醤油少々を加え、分量の水と卵をいれて、たこ焼きくらいの濃度にする。)

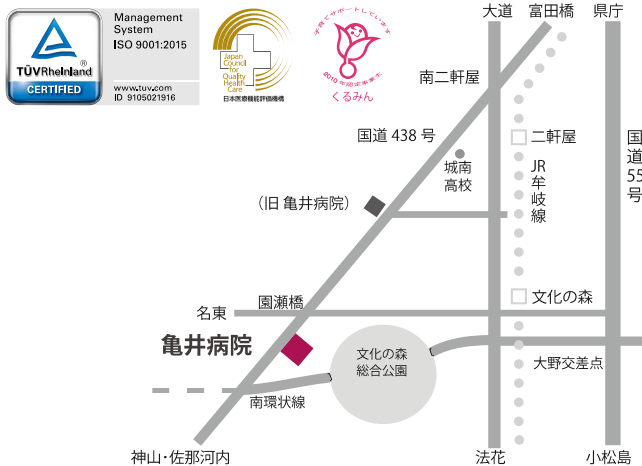
- ① ホットプレートにチヂミ粉を広げ、釜あげちりめんと小口切りしたネギをのせ、中央にうずら卵を割り入れ焼きあがったら刻みのり少々を飾る。
- ② 冷凍シーフードミックスを解凍しておく。みじん切りしたキャベツとシーフードを盛り付け、中央に紅しょうがを散らして焼く。
- ③ ニラは適当な長さに切り、上にキムチ、むきエビをのせて焼く。
- ④ スライスしたじゃがいもと小口切りのネギ、一口大に切ったベーコンをのせ、上からチーズをかけて焼く。
- ⑤ みじん切りのキャベツ、小口切りのネギをのせ、上から天かす、桜エビをかけて焼く。
- ⑥ しゃぶしゃぶ用もち 1枚を 10等分し、カットした明太子をのせて、ピザ用チーズをかけて焼く。
- ⑦ チヂミ粉に市販の金時煮豆をのせて焼く。

エネルギー：881 kcal
タンパク質：40.7 g
塩 分：3.3 g
カリウム：687 mg
リ ン：579 mg
(※ 成分値は 7枚分です)

外来診療のご案内 平成31年1月現在

	月	火	水	木	金	土
腎・泌尿器科						
9:00～12:00	●	●	●	●	●	●
14:00～16:30	●				●	
透析						
8:00～	●	●	●	●	●	●
12:00～	●	●	●	●	●	●
17:00～	●		●		●	
総合診療						(第1・3土曜のみ)
9:00～12:00	●	●		●	●	○
14:00～16:30	●					
腎臓内科						
9:00～12:00	●			●		
14:00～16:30	●			●		
麻酔科						
9:00～12:00	●	●		●	●	
循環器内科						(第1・3木曜のみ)
14:30～16:30				○		
整形外科						(第2・4土曜のみ)
9:00～12:00						○
緩和医療						
9:00～12:00		●		●		

※緊急の検査・手術や学会出張等で変更になる場合があります。
 ※いずれの外来も予約制で行っています。当日受診希望の方も電話連絡をお願いします。
 ※毎月（月1回）の保険証の提示にご協力ください。



- 国道438号線沿い 文化の森総合公園の西側となり
 - 大型駐車場あり
 - 徳島バス 佐那河内線、徳島市バス 一宮線
- 【亀井病院前】下車。1日55便、上下線とも病院玄関前に停車します。通院・お見舞いにご利用ください。



〒770-8070 徳島市八万町寺山 231
 TEL.088-668-1177 FAX.088-668-1122
 (外来のご予約に関するお問い合わせは)
 (日・祝を除く9時～18時)
 ホームページ <http://www.kameihospital.com/>

※お知らせ※

- 平成30年度高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種（定期予防接種）を実施しています。今年度該当する年齢（65,70,75,80,85,90,95,100歳）の方へは、専用の予診票が市町村から送付されています。自己負担金は4000円（生活保護世帯に属する方は免除）です。
- 対象年齢以外の方も7800円（税別）で接種できます。接種期間に制限がありますのでお早めにご予約ください。
- 前立腺がん精密健診も受け付けています。
- あらかじめ電話にてご相談・ご予約ください。

※表紙※

ポール・ゴーギャン 1897年制作
 本物はアメリカのボストン美術館にあるそうです。ボストンは遠いので、鳴門市の大塚国際美術館に近いうちに行ってみようと思っています。

※病院の理念※

よりよい医療を提供し
 社会に貢献いたします

※4つの基本方針※

1. 患者さんの話に耳を傾ける医療
2. 職員全員が医療人としての技量を発揮するチーム医療
3. 患者さんの健康回復・社会復帰を目指す医療
4. 他の医療機関と連携する医療

職員全員で患者さんが健康回復に取り組むことを医療的にそして精神的に支援します

※編集後記※

元号が変わった時のことはついこの間のように思いますが、もう31年。平成も最後のお正月です。新しい元号は4月に発表されるそうですね。どんな元号になるのでしょうか。すべての人が希望をもって未来を語る時代になればいいなと願っています。さてPipiも創刊して丸8年となりました。本年もどうぞよろしくおねがい申し上げます。(T.N)